

標準図新旧対照表

ページ 改訂理由等

10-29 寸法線の位置修正

現行

断面図

材料表及び寸法表 (1箇所当り)

管径	固定部				可動部(10cm当り)			寸法	
	モルタル (m ²)	コンクリート (18-8) (m ³)	クラッシュ (C-40) (m ²)	型枠 (小型構造物) (m ²)	コンクリート (18-8) (m ³)	型枠 (小型構造物) (m ²)	H 2 (D+h) (mm)	H 3 (mm)	
φ250	0.001	0.122	0.063	1.77	0.019	0.38	278	428	
φ300	0.001	0.126	0.063	1.86	0.019	0.38	330	480	
φ350	0.001	0.129	0.063	1.93	0.019	0.38	382	532	

特記事項
 注1)H1は、0.20m以上1.00m以下とする。
 注2)固定部はH1=0.20mとした時の材料である。
 注3)H1が、0.20mを超えた場合、固定部の材料に可動部の材料を加えるものとする。

LO型側溝用柵(タイプ4)
 構造図
 (単断面ALR交通用)

改定

断面図

材料表及び寸法表 (1箇所当り)

管径	固定部				可動部(10cm当り)			寸法	
	モルタル (m ²)	コンクリート (18-8) (m ³)	クラッシュ (C-40) (m ²)	型枠 (小型構造物) (m ²)	コンクリート (18-8) (m ³)	型枠 (小型構造物) (m ²)	H 2 (D+h) (mm)	H 3 (mm)	
φ250	0.001	0.122	0.063	1.77	0.019	0.28	278	428	
φ300	0.001	0.126	0.063	1.86	0.019	0.38	330	480	
φ350	0.001	0.129	0.063	1.93	0.019	0.38	382	532	

特記事項
 注1)H1は、0.20m以上1.00m以下とする。
 注2)固定部はH1=0.20mとした時の材料である。
 注3)H1が、0.20mを超えた場合、固定部の材料に可動部の材料を加えるものとする。

LO型側溝用柵(タイプ4)
 構造図
 (単断面ALR交通用)

10-30 型枠の規格を小型構造物から均し型枠に改定

寸法表 (単位:mm)

呼び名	a	b	c	d	e	f	g	r	B	H	参考質量(kg)
180	180	170	180	35	40	40	190	50	250	100	34
240A	240	220	240	45	50	50	240	50	330	100	55
300B	300	280	300	50	60	60	300	50	400	100	79
360E	360	310	360	50	65	65	360	50	460	100	100
450	450	400	450	55	70	70	430	70	560	100	134
600	600	540	600	70	80	80	600	70	740	100	208

材料表 (10m当り)

呼び名	U字D(均) JISA5372		モルタル (m ²)		コンクリート (m ³)		クラッシュ (m ²)		型枠 (m ²)	
	敷均用	目地用	(18-8)	(C-40)	(18-8)	(C-40)	(小型構造物)	(小型構造物)	(小型構造物)	(小型構造物)
180	16.5	0.034	0.001	0.125	0.250	1.000				
240A	16.5	0.051	0.003	0.165	0.330	1.000				
300B	16.5	0.069	0.005	0.200	0.400	1.000				
360E	16.5	0.086	0.006	0.230	0.460	1.000				
450	16.5	0.092	0.008	0.280	0.560	1.000				
600	16.5	0.109	0.012	0.370	0.740	1.000				

特記事項
 U形側溝布設図 (JIS A5372)

10-30 型枠の規格を小型構造物から均し型枠に改定

寸法表 (単位:mm)

呼び名	a	b	c	d	e	f	g	r	B	H	参考質量(kg)
180	180	170	180	35	40	40	190	50	250	100	34
240A	240	220	240	45	50	50	240	50	330	100	55
300B	300	280	300	50	60	60	300	50	400	100	79
360E	360	310	360	50	65	65	360	50	460	100	100
450	450	400	450	55	70	70	430	70	560	100	134
600	600	540	600	70	80	80	600	70	740	100	208

材料表 (10m当り)

呼び名	U字D(均) JISA5372		モルタル (m ²)		コンクリート (m ³)		クラッシュ (m ²)		型枠 (m ²)	
	敷均用	目地用	(18-8)	(C-40)	(18-8)	(C-40)	(小型構造物)	(小型構造物)	(小型構造物)	(小型構造物)
180	16.5	0.034	0.001	0.125	0.250	1.000				
240A	16.5	0.051	0.003	0.165	0.330	1.000				
300B	16.5	0.069	0.005	0.200	0.400	1.000				
360E	16.5	0.086	0.006	0.230	0.460	1.000				
450	16.5	0.092	0.008	0.280	0.560	1.000				
600	16.5	0.109	0.012	0.370	0.740	1.000				

特記事項
 U形側溝布設図 (JIS A5372)

標準図新旧対照表

ページ 改訂理由等

現行

改定

10-31 型枠の規格を小型構造物から小型構造物及び均し型枠に改定

数量表 (10m当り)

呼び名	U字フック (個)	コンクリート (m ³)	モルタル (m ³)	フラッシュ (m ²)	型枠 (m ²)	伸縮目地材 (m ²)	
	JISA5372	18-8 敷均用	目地用	C-40	小型構造物 (箇所/10m)		
240A	16.5	0.841	0.042	0.003	0.530	5.800	0.068
300B	16.5	0.993	0.050	0.005	0.600	6.500	0.079

U形側溝(補強付)構造図

数量表 (10m当り)

呼び名	U字フック (個)	コンクリート (m ³)	モルタル (m ³)	フラッシュ (m ²)	型枠 (m ²)	伸縮目地材 (m ²)		
	JISA5372	18-8 敷均用	目地用	C-40	小型構造物 均し型枠 (箇所/10m)			
240A	16.5	0.844	0.042	0.002	0.530	5.200	0.500	0.068
300B	16.5	0.993	0.050	0.005	0.600	6.000	0.500	0.079

U形側溝(補強付)構造図

10-32 同上

数量表 (10m当り)

呼び名	U字フック (個)	U形用蓋 (枚)	コンクリート (m ³)	モルタル (m ³)	フラッシュ (m ²)	型枠 (m ²)	伸縮目地材 (m ²)	
	JISA5372	JISA5372	18-8 敷均用	目地用	C-40	小型構造物 (箇所/10m)		
240A	16.5	16.7	0.841	0.042	0.003	0.530	5.800	0.068
300B	16.5	16.7	0.993	0.050	0.005	0.600	6.500	0.079

U形側溝(補強付)構造図 (蓋付き)

数量表 (10m当り)

呼び名	U字フック (個)	U形用蓋 (枚)	コンクリート (m ³)	モルタル (m ³)	フラッシュ (m ²)	型枠 (m ²)	伸縮目地材 (m ²)		
	JISA5372	JISA5372	18-8 敷均用	目地用	C-40	小型構造物 均し型枠 (箇所/10m)			
240A	16.5	16.7	0.844	0.042	0.003	0.530	5.300	0.500	0.068
300B	16.5	16.7	0.993	0.050	0.005	0.600	6.000	0.500	0.079

U形側溝(補強付)構造図 (蓋付き)

標準図新旧対照表

ページ 改訂理由等

11-3 同上

現行

材料表 (10m当り)

呼び名	数量(200m)	モルタル(m ³)	鉄筋(kg)	クラッシュラン(C-40)	単位
TYPE II	10.000	0.085	0.500	0.500	7.000
240	10.000	0.076	0.550	0.550	7.000
300	10.000	0.070	0.550	0.550	7.000
360	10.000	0.077	0.620	0.620	7.000
450	10.000	0.087	0.720	0.720	7.000
600	10.000	0.103	0.880	0.880	7.000

寸法表 (単位:mm)

呼び名	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	r1	r2	φ	H	参考長さ(L)
240	240	230	240	50	60	50	320	350	420	345	1050	20	50	50	50	50	50	160	160
300	300	290	300	60	60	60	375	410	450	425	1000	20	50	50	50	50	100	100	180
360	360	310	360	70	75	65	430	500	517	585	495	1000	20	50	50	110	420	100	200
450	450	400	450	70	85	80	530	625	625	685	595	1000	20	70	50	130	720	100	480
600	600	540	600	80	120	120	600	695	715	805	715	1000	20	70	50	150	880	100	780

横断暗渠布設図(3)T-14 (神奈川県コンクリート製品 共同組成型 TYPE II)

改定

材料表 (10m当り)

呼び名	数量(200m)	モルタル(m ³)	鉄筋(kg)	クラッシュラン(C-40)	単位
TYPE II	10.000	0.085	0.500	0.500	7.000
240	10.000	0.076	0.550	0.550	7.000
300	10.000	0.070	0.550	0.550	7.000
360	10.000	0.077	0.620	0.620	7.000
450	10.000	0.087	0.720	0.720	7.000
600	10.000	0.103	0.880	0.880	7.000

寸法表 (単位:mm)

呼び名	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	r1	r2	φ	H	参考長さ(L)
240	240	230	240	50	60	50	320	350	420	345	1050	20	50	50	50	50	50	160	160
300	300	290	300	60	60	60	375	410	450	425	1000	20	50	50	50	50	100	100	180
360	360	310	360	70	75	65	430	500	517	585	495	1000	20	50	50	110	420	100	200
450	450	400	450	70	85	80	530	625	625	685	595	1000	20	70	50	130	720	100	480
600	600	540	600	80	120	120	600	695	715	805	715	1000	20	70	50	150	880	100	780

横断暗渠布設図(3)T-14 (神奈川県コンクリート製品 共同組成型 TYPE II)

14-1 機械基準掘削幅について、バックホウ0.08m³の追加及び掘削幅の数値を改定

標準掘削幅 (単位:mm)

管径	ヒューム管(B.C.N.B.N.C)				塩ビ管 強プ管
	砕石基礎	60°基礎	120°基礎	180°基礎	
200	850	900	950	950	800
250	900	950	950	1100	850
300	950	1000	1000	1200	900
350	1000	1100	1100	1250	950
400	1050	1150	1150	1300	1000
450	1100	1200	1300	1400	1050
500	1150	1250	1250	1450	1100
600	1300	1400	1500	1600	1250
700	1400	1650	1650	1850	1350
800	1550	1750	1750	2000	1450
900	1650	1900	1900	2150	1550
1000	1750	2050	2050	2300	1650
1100	1850	2150	2150	2550	1750
1200	2000	2300	2400	2650	1850
1350	2150	2450	2550	2850	2000
1500	2400	2650	2750	3150	2150
1650	2550	2850	2950	3350	2300
1800	2700	3100	3100	3550	2450

掘削幅の修正 (単位:mm)

仮設種類	掘削幅(両側)	標準掘削幅 +100
軽量掘失板Ⅰ	#	#
軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ	#	#
掘失板Ⅰ	#	#
掘失板Ⅱ	#	#
掘失板Ⅲ	#	#

機械基準掘削幅 (単位:mm)

仮設種類	掘削幅(両側)	標準掘削幅 +100
軽量掘失板Ⅰ	#	#
軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ	#	#
掘失板Ⅰ	#	#
掘失板Ⅱ	#	#
掘失板Ⅲ	#	#

単条管掘削幅

注) 1. 掘削幅の修正(掘削幅は仮設種類により修正した値とする。)
 ① 軽量掘失板Ⅰ型 --- 掘削幅は矢板の外側とする。
 ② 軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ型、掘失板Ⅱ、Ⅲ型 --- 掘削幅は矢板の中心間とする。
 2. 砕石製木基礎は砕石基礎と同じ掘削幅とする。

標準掘削幅 (単位:mm)

管径	ヒューム管(B.C.N.B.N.C)				塩ビ管 強プ管
	砕石基礎	90°基礎	120°基礎	180°基礎	
200	850	900	900	950	800
250	900	950	950	1100	850
300	950	1000	1000	1200	900
350	1000	1100	1100	1250	950
400	1050	1150	1150	1300	1000
450	1100	1200	1300	1400	1050
500	1150	1250	1250	1450	1100
600	1300	1400	1500	1600	1250
700	1400	1650	1650	1850	1350
800	1550	1750	1750	2000	1450
900	1650	1900	1900	2150	1550
1000	1750	2050	2050	2300	1650
1100	1850	2150	2150	2550	1750
1200	2000	2300	2400	2650	1850
1350	2150	2450	2550	2850	2000
1500	2400	2650	2750	3150	2150
1650	2550	2850	2950	3350	2300
1800	2700	3100	3100	3550	2450

掘削幅の修正 (単位:mm)

仮設種類	掘削幅(両側)	標準掘削幅 +100
軽量掘失板Ⅰ	#	#
軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ	#	#
掘失板Ⅰ	#	#
掘失板Ⅱ	#	#
掘失板Ⅲ	#	#

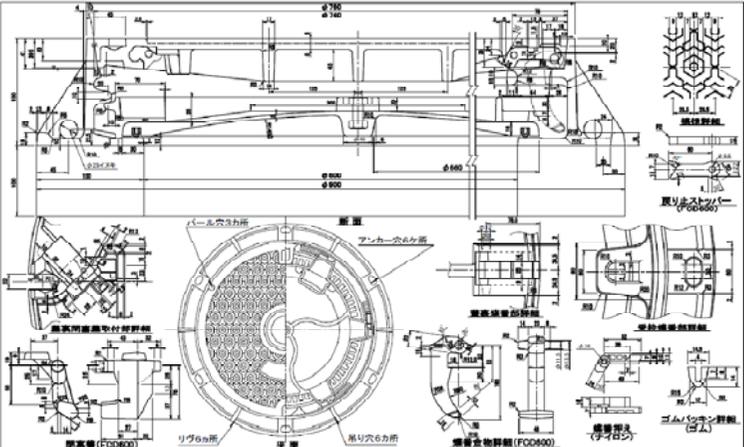
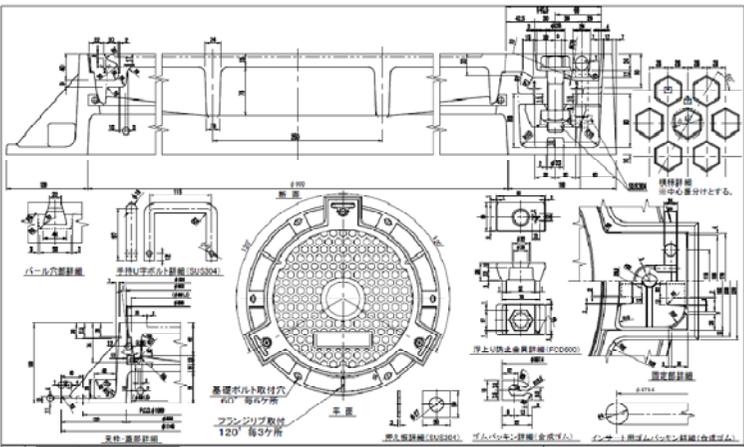
機械基準掘削幅 (単位:mm)

仮設種類	掘削幅(両側)	標準掘削幅 +100
軽量掘失板Ⅰ	#	#
軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ	#	#
掘失板Ⅰ	#	#
掘失板Ⅱ	#	#
掘失板Ⅲ	#	#

単条管掘削幅

注) 1. 掘削幅の修正(掘削幅は仮設種類により修正した値とする。)
 ① 軽量掘失板Ⅰ型 --- 掘削幅は矢板の外側とする。
 ② 軽量掘失板Ⅱ、Ⅲ型、掘失板Ⅱ、Ⅲ型 --- 掘削幅は矢板の中心間とする。
 2. 砕石製木基礎は砕石基礎と同じ掘削幅とする。

標準図新旧対照表

ページ	改訂理由等	標準図新旧対照表	
		現行	改定
参考図-27	平成21年4月改訂時に市場の流通が無いことから削除しましたが、維持管理上必要となるため参考図に再掲載しました。	—	 <p>特記事項 材質 鋼FCD700 塗粉FCD400 内圧 147.1kPa (1.5kg/cm²) 最重量 T=20 l=0.4 質量 137.9kg</p> <p>人孔ダクト用密閉蓋構造図 (φ600mm, 1.5kg/cm²対応)</p>
参考図-28	同上	—	 <p>特記事項 材質 鋼FCD700 塗粉FCD400 最重量 T=20 l=0.4 内圧 147.1kPa (1.5kg/cm²) 質量 272.3kg</p> <p>人孔ダクト用密閉蓋構造図 (φ900mm, 1.5kg/cm²対応)</p>

標準図新旧対照表

ページ	改訂理由等	標準図新旧対照表	
		現行	改定
参考図-29	同上	—	<p>人孔ダクトイル蓋 アンカーボルト取付図 (密閉蓋)</p>
			<p>特記事項</p>